

研究コース	グループ研究Bコース	選定番号	141
校園コード(代表者校園の市費コード)		762756	

代表者 校園名: 大阪市立梅南中学校
 校園長名: 柿花 正信 校印
 電話: 6658-4321 FAX: 06-6658-4067
 申請者 校園名: 大阪市立西中学校
 職名・名前: 指導教諭・寺本 紀夫
 電話: 06-6582-5040 FAX: 06-6582-0569
 代表者校園 事務職員名: 松藤 尚起 井上 公志

平成30年度「がんばる先生支援」グループ研究 報告書

◇ 平成30年度「がんばる先生支援」グループ研究について、次のとおり報告します。

1	研究コース	コース名	グループ研究Bコース	研究年数	継続研究(3年目)
2	研究テーマ	「中学校特別支援教育に携わる教員の専門性向上と特別支援教育全国大会開催に向けた人材の育成」 ◆ 研究内容のキーワード: 研究の内容をキーワードで記載してください。(【例】学力向上、体力向上等) インクルーシブ教育、特別支援教育、専門性の向上、合理的配慮、若手教員の育成			
3	研究目的	○特別支援教育の経験が浅い担任の専門性向上とベテラン教員の経験の継承を目指す。 ○講師への支援を通して、採用後すぐに特別支援教育の即戦力としての活躍を企図する。 ○若手教員の中から、今後の特別支援教育研究活動の中核となる人材を育成する。 ○本市開催予定の研究大会を通し、「新学習指導要領」と「発達障がい教育」について研究する。			
4	取り組んだ研究内容	いつ、何のために、どのようなことを実施したのかを具体的に記載してください。 ①インクルーシブ・フレッシュ研修会の開催(詳細は添付活動報告を参照) ・自主研修会の開催: 6/21、7/6(西日本豪雨により中止)、9/21、11/2、2/1 ・大阪特別支援教育振興会の学習講座への参加: 9/28、10/12、10/19、11/9、11/16、12/14 ②近特連(近畿研究大会)への参加: 8/3 ③全特連(全日本特別支援教育研究連盟)発達障害教育夏期セミナーの開催 ・平成29年度より現地事務局を立ち上げ実施準備 ・協力スタッフの全体会議: 6/26、その後担当ごとに適宜開催 ・前日準備: 8/20(資料準備、会場準備、受付準備) ・開催運営: 8/21,22 ④上記活動を通して、若手の先生に積極的に参加してもらう。 ⑤研究発表会: 2/26(予定) 教育センターにて研究発表会を開催する。			

5	成果・課題	申請書に記載した検証方法に基づいて取組を分析し、具体的に記載してください。 ①研修会、近特連大会、全特連夏期セミナーに延べ189名が参加した。また研修会参加者によるアンケートでは「有意義だった」の回答が88%、「まあまあ有意義だった」を加えると100%になった。 ②全特連夏期セミナーは2日間の開催で延べ289名の参加者を得た。またこの開催に事務局員とスタッフとして31名の中学校の担任者が携わった。 ③平成29年度のデータとして、全体で169名の20代30代の講師のうち25名が採用された（採用率14.8%）のに対して、インクルーシブ・フレッシュ研修会の登録者では17名中4名が採用された。（採用率23.5%）（中教研調べ） ④参加者より合計14本のレポートが提出され、活動報告書に掲載した。 ⑤順次年齢が上がる中、35歳以下の企画会役員は昨年度3名今年度4名、行事担当者は昨年度11名今年度16名だった。 ・これまでのこの研究活動を通して、若手及び経験の浅い教員に対して専門性の継承を図ることが十分にできたと考える。これは夏期セミナー開催への積極的な協力や、講師の教員採用率や、企画会等への若手の参加増により示されている。 ・これまでの活動を通して若手教員間での年次を超えた交流が広がり、ベテラン教員とも相互の理解が進んでいる。若手の育成という目標は十分に達せられつつある。 ・しかしながらこの取組は継続することが大切であり、ベテラン教員の退職が続く中今後も引き続き活動をする必要がある。																									
6	研究発表等の日程・場所・参加者数	<table border="1"> <tr> <td colspan="5">研究発表等を実施した日・場所・参加者数を記載してください。</td> </tr> <tr> <td>日 程</td> <td>平成</td> <td>31</td> <td>年</td> <td>2</td> <td>月</td> <td>26</td> <td>日</td> <td>参加者数</td> <td>約 150(予定) 名</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td colspan="9">大阪市教育センター</td> </tr> </table>	研究発表等を実施した日・場所・参加者数を記載してください。					日 程	平成	31	年	2	月	26	日	参加者数	約 150(予定) 名	場 所	大阪市教育センター								
研究発表等を実施した日・場所・参加者数を記載してください。																											
日 程	平成	31	年	2	月	26	日	参加者数	約 150(予定) 名																		
場 所	大阪市教育センター																										

※上記の内容について、原則としてフォントは10ポイント、A4判2ページ(両面印刷1枚)で作成し、平成31年2月25日(月)までに、大阪市教育センター「がんばる先生支援」担当まで提出してください。(研究資料等を添付)